

小山工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	情報処理		
科目基礎情報								
科目番号	0017			科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	複合工学専攻（物質工学コース）			対象学年	専1			
開設期	前期			週時間数	2			
教科書/教材	柴田望洋「新版 明解C言語 入門編」ソフトバンククリエイティブ							
担当教員	笠原 雅人							
到達目標								
プログラムの編集およびコンパイルと実行ができ、基本的な命令（入力出力・演算命令・条件分岐・繰り返し・配列）を用いたプログラムを作成できる。								
ループリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
プログラムの編集およびコンパイルと実行ができ、基本的な命令（入力出力・演算命令・条件分岐・繰り返し・配列）を用いたプログラムを作成できる。		プログラムの編集およびコンパイルと実行が正確にでき、基本的な命令（入力出力・演算命令・条件分岐・繰り返し・配列）を用いたプログラムを正確に作成できる。		プログラムの編集およびコンパイルと実行ができ、基本的な命令（入力出力・演算命令・条件分岐・繰り返し・配列）を用いたプログラムを作成できる。		プログラムの編集およびコンパイルと実行ができず、基本的な命令（入力出力・演算命令・条件分岐・繰り返し・配列）を用いたプログラムを作成できない		
学科の到達目標項目との関係								
学習・教育到達度目標 ⑤ JABEE (c) JABEE (C)								
教育方法等								
概要	プログラミングに関する内容をC言語を用いて実施する。							
授業の進め方・方法	主に中間試験，定期試験の平均点で評価する。講義内容に応じた課題を出し、提出を求める。							
注意点	例題を理解したうえで，演習問題を解くこと。							
授業の属性・履修上の区分								
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業		
授業計画								
		週	授業内容		週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	プログラムの編集およびコンパイル・実行		プログラムの編集およびコンパイル・実行について理解する。			
		2週	変数の使い方		変数の使い方について理解する。			
		3週	データの入出力（scanf,printf）		データの入出力について理解する。			
		4週	四則演算（+・*/%）		四則演算について理解する。			
		5週	論理演算（>< ）		論理演算について理解する。			
		6週	プログラムの分岐（if）		プログラムの分岐（if）について理解する。			
		7週	プログラムの分岐（switch）		プログラムの分岐（switch）について理解する。			
		8週	前期中間試験		これまでの内容について理解する。			
	2ndQ	9週	繰り返し（do）		繰り返し（do）について理解する。			
		10週	繰り返し（while）		繰り返し（while）について理解する。			
		11週	繰り返し（for）		繰り返し（for）について理解する。			
		12週	多重ループ（forなど）		多重ループ（forなど）について理解する。			
		13週	配列とfor文		配列とfor文について理解する。			
		14週	配列の操作（初期化，コピー，演算）		配列の操作（初期化，コピー，演算）について理解する。			
		15週	多次元配列		多次元配列について理解する。			
		16週	前期定期試験		これまでの内容について理解する。			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	